

2025年度 上級生アンケート【医学部】集計結果

このアンケートは、2年生～5年生の上級生を対象に「どのような意欲を持っているか」及び「何を身につけたか」、「どのようなスタンスで学修し、どの程度学修に時間を割いているか」を問うものです。

●実施期間：2026年2月2日～2026年3月14日

●対象学生：アンケート開始時点で在籍している2～5年生（※休停学、留学中の学生は除く）

■回答率

上級生アンケート	今年度							昨年度			
	回答率	(昨年比)	許容誤差*	回答者	(昨年比)	未回答者	対象者	(昨年比)	回答率	回答者	対象者
医学部	44.16%	(+1.93%)	4.71%	242名	(+11名)	306名	548名	(+1名)	42.23%	231名	547名
スポーツ健康科学部	17.12%	(-8.05%)	6.17%	209名	(-99名)	1012名	1221名	(-3名)	25.16%	308名	1224名
医療看護学部	92.34%	(+32.77%)	1.36%	398名	(+146名)	33名	431名	(+8名)	59.57%	252名	423名
保健看護学部	60.14%	(-7.80%)	4.64%	178名	(±0名)	118名	296名	(+34名)	67.94%	178名	262名
国際教養学部	9.17%	(-16.19%)	14.24%	43名	(-63名)	426名	469名	(+51名)	25.36%	106名	418名
保健医療学部	63.64%	(-16.83%)	3.41%	301名	(-78名)	172名	473名	(+2名)	80.47%	379名	471名
医療科学部	42.54%	(-19.96%)	5.99%	154名	(-66名)	208名	362名	(+10名)	62.50%	220名	352名
健康データサイエンス学部	28.50%	(-36.14%)	10.79%	59名	(-5名)	148名	207名	(+108名)	64.65%	64名	99名
薬学部	57.92%	—	6.17%	106名	—	77名	183名	—	—	0名	0名
★全学部合計(平均)	40.33%	(-5.45%)	1.84%	1690名	(-149名)	2500名	4190名	(+211名)	45.79%	1738名	3796名

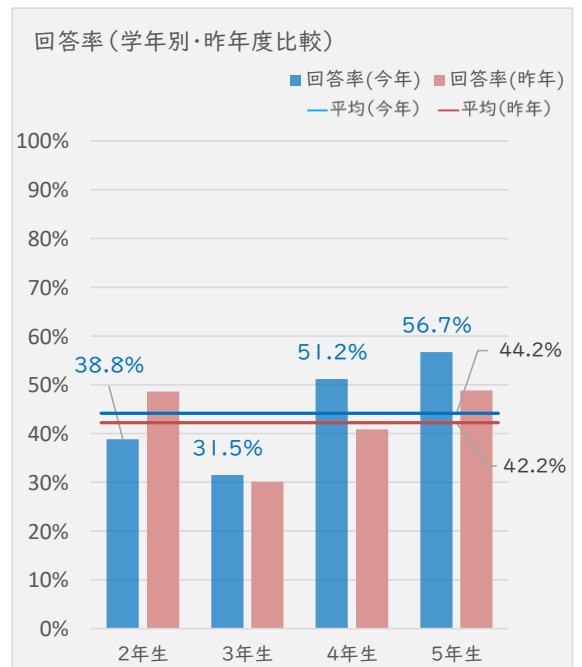
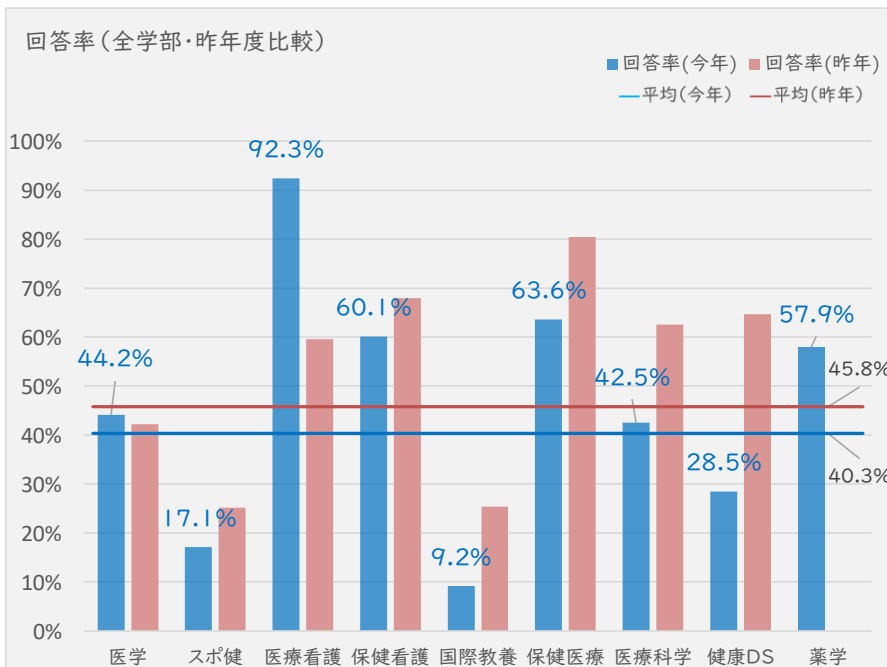
医学部 (学年別)	今年度							昨年度			
	回答率	(昨年比)	許容誤差*	回答者	(昨年比)	未回答者	対象者	(昨年比)	回答率	回答者	対象者
2年生	38.85%	(-9.78%)	10.43%	54名	(-17名)	85名	139名	(-7名)	48.63%	71名	146名
3年生	31.51%	(+1.43%)	11.96%	46名	(+6名)	100名	146名	(+13名)	30.08%	40名	133名
4年生	51.16%	(+10.29%)	8.43%	66名	(+10名)	63名	129名	(-8名)	40.88%	56名	137名
5年生	56.72%	(+7.86%)	7.40%	76名	(+12名)	58名	134名	(+3名)	48.85%	64名	131名
★学部合計(平均)	44.16%	(+1.93%)	4.71%	242名	(+11名)	306名	548名	(+1名)	42.23%	231名	547名

※ 許容誤差：信頼水準95%の場合、母集団からどの位の誤差が生じているかを表す指標（推奨目安：5%以内）

※ 新設学部・新学年：医療科学部（2022年度開設）／健康データサイエンス学部（2023年度開設）／薬学部（2024年度開設）

※ 表内色種：上位1項目：緑背景、平均以下：赤背景

▼医学部

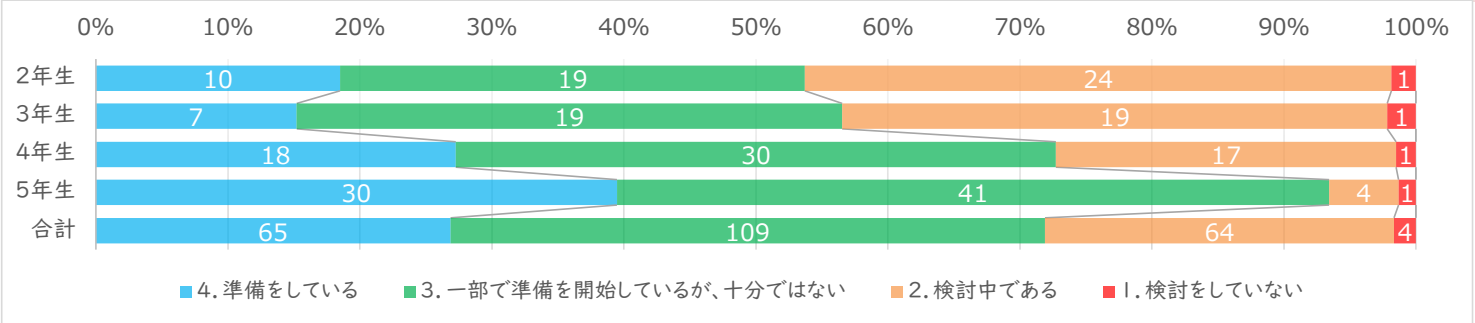


■アンケート結果

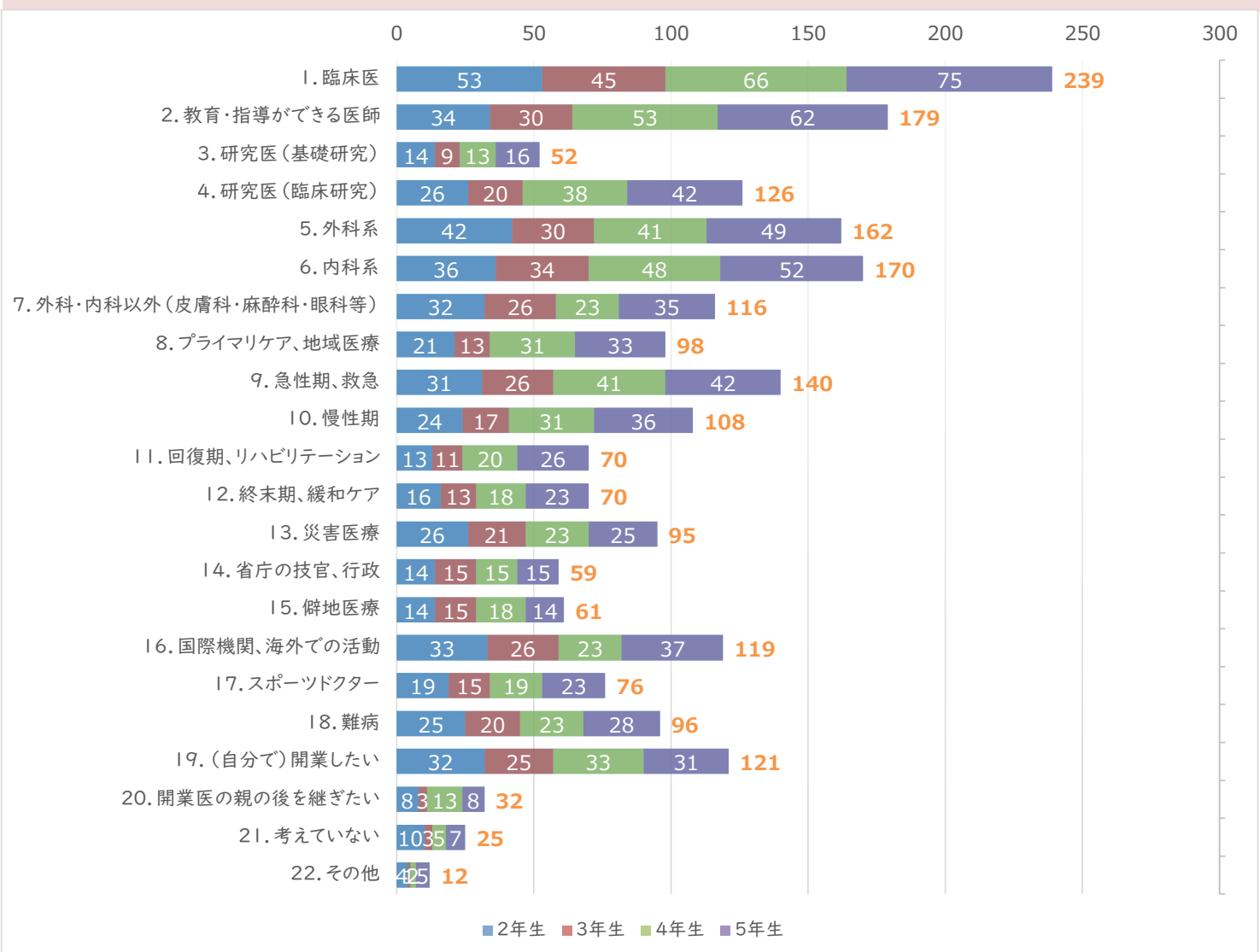
※グラフ中の数値は回答数

【1. 意欲に関する設問】

Q1-01. 将来の進路を見据えて、準備をしていますか。 ※学部別
 (準備とは、具体的には国家試験を見据えた日々の勉強、自分の将来の専門性、研修先、キャリアプランを考えての情報収集、先輩に話を聞くなどを想定しています)



Q1-02. どんな医師になりたいですか。やりたいこと、興味のあるキーワードは何ですか。(複数選択可) ※学部別



【その他(自由記述回答)・抜粋】

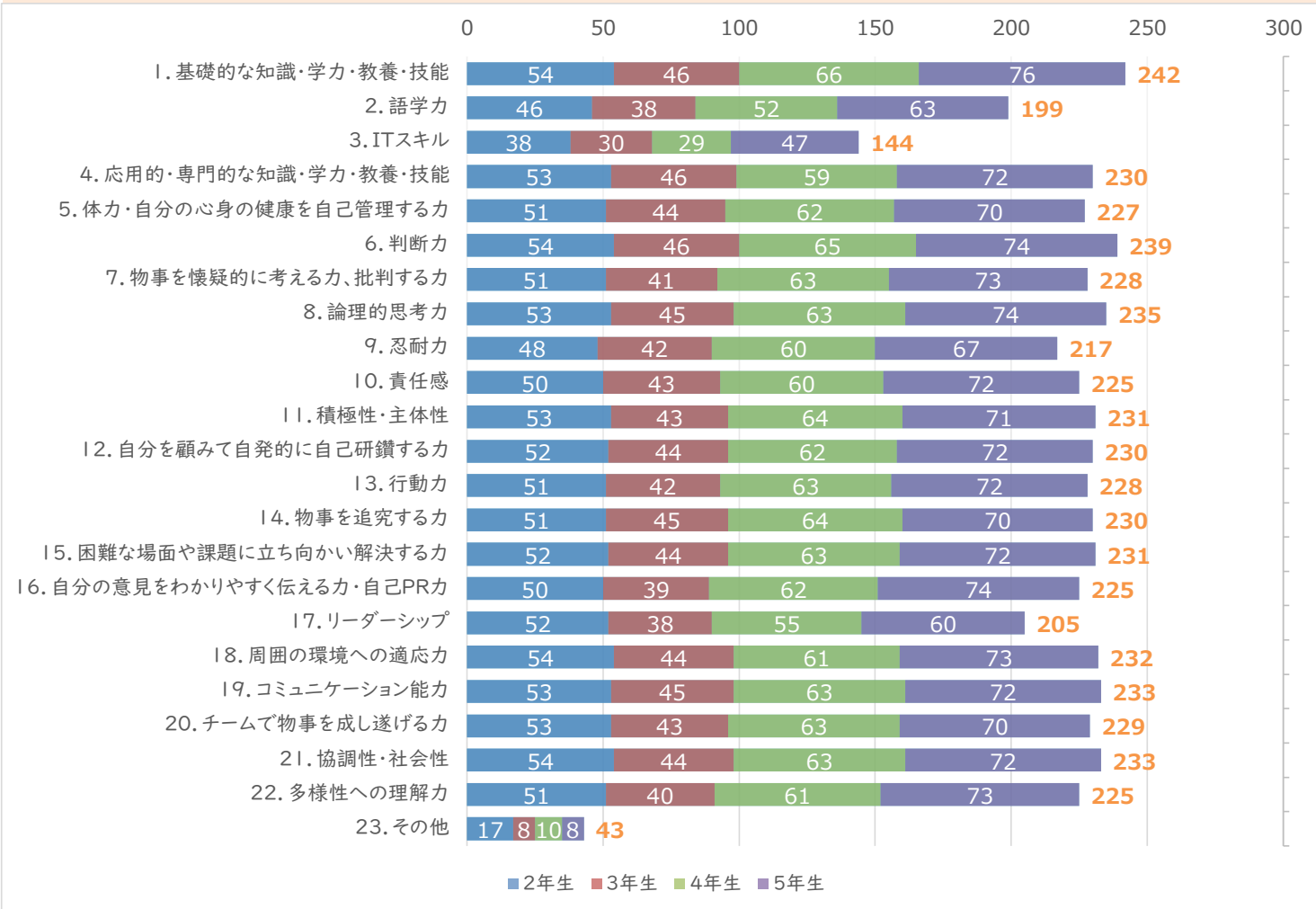
- ・小児科/外科/産科/救急/循環器/整形外科/精神科
- ・社会への発信(偏見・差別などについて)
- ・病理/放射線/癌/高齢者/周産期
- ・千葉県に医療に貢献したい/かかりつけ医
- ・緊急時、臨機応変に対応できる医者
- ・スポーツに関連した仕事
- ・臨床研究のできる医師/研究と臨床のどちらもやりたい
- ・出生率向上と地域創生
- ・信頼される医者/信頼できる医師
- ・国際的/海外
- ・開業医
- ・婦人科診療に加え女性アスリート医療に携わり、競技と治療を両立できる専門性の高い医師を目指したい。
- ・心不全パンデミックの時代に日本の循環器医療へ貢献し、臨床と研究を通じて社会に還元できるacademic surgeonを志している。
- ・手技や研究が盛んな診療科に関心を持ちつつ、専門性を深く追究しながら患者に真摯に寄り添う医師でありたい。

【1. 意欲に関する設問】

(続き)

Q1-03. 今後の大学生活で身につけたい力は何ですか。(複数選択可)

※共通

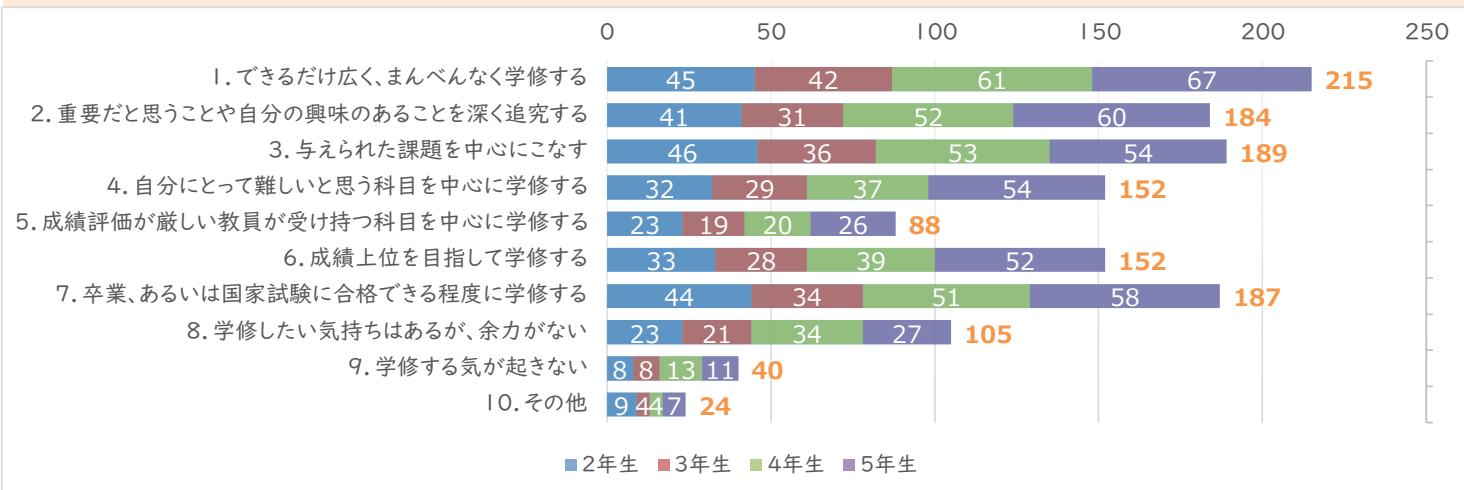


【その他(自由記述回答)・抜粋】

- ・ 学力
- ・ 患者との接し方
- ・ 教える力
- ・ 協調性
- ・ 判断力
- ・ 指導力
- ・ 心理的側面を察する力
- ・ 人間関係の上手い作り方

Q1-04. 現在の、学修に対するスタンス(姿勢)として、当てはまるものはどれですか。(複数選択可)

※共通



【その他(自由記述回答)・抜粋】

- ・ 合格水準を維持することを目標としたい。
- ・ 医学の諸分野を網羅的に学習したい。
- ・ 可能な限り高い評価を得られるよう努力したい。
- ・ 講義での学びに加え、対人関係の構築も重視して取り組みたい。
- ・ 臨床実習が多忙であり、試験前の学習時間の確保が大変
- ・ 学習意欲は非常に高いが、課外活動や生活との両立に苦労している。
- ・ 指導側の熱意が自身の学習モチベーションに影響を与えている。

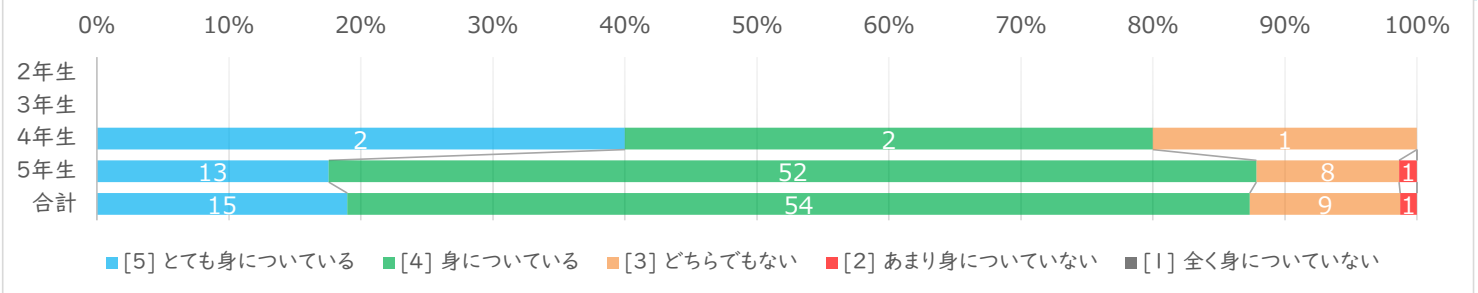
【2. 成長の実感に関する設問】

Q2-01. 以下は、医学部のディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）です。
それぞれ、身につけているかどうか、自己評価してください。

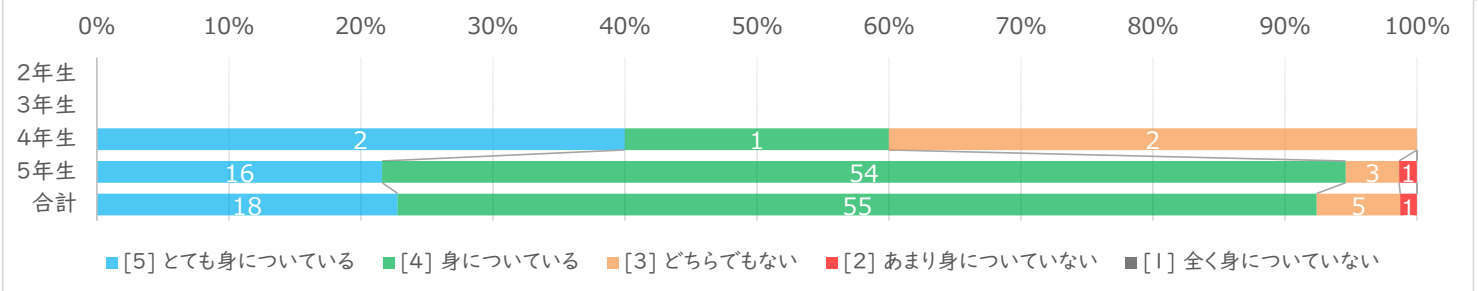
※学部別

<2021年度以前入学者>

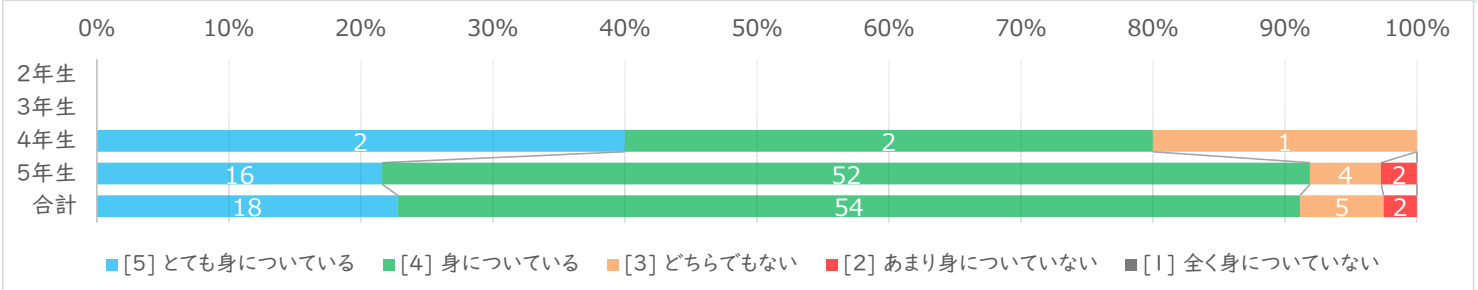
① 科学的根拠に基づいた医学・医療を行うための体系的な知識と確実な技術・技能が身に付いている。



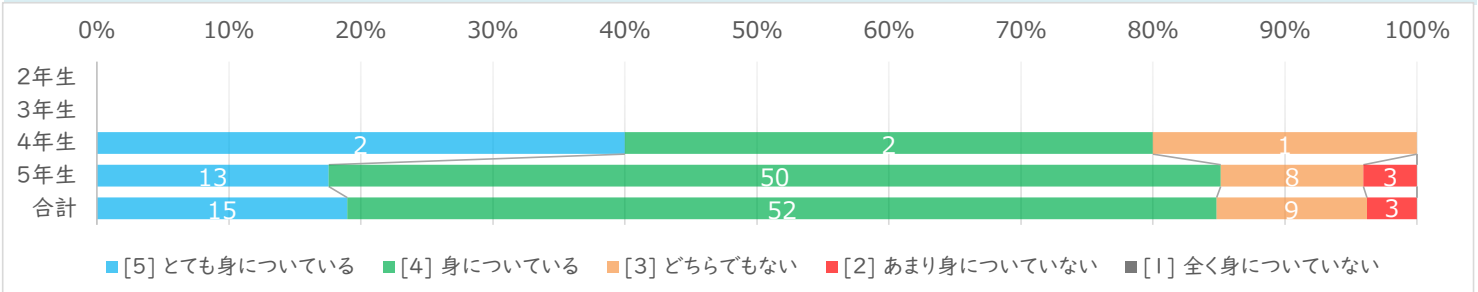
② 常に進歩する医学・医療を生涯にわたってアクティブに自学自習する不断前進の態度・習慣が身に付いている。



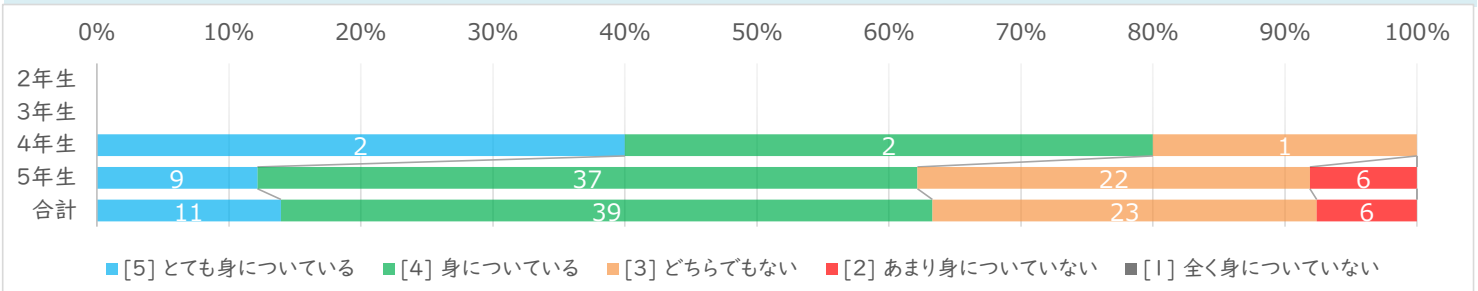
③ 常に相手の立場に立って物事を考え、高い倫理観を持ち、人間として、医師・医学者として他を思いやり、慈しむ心（学是「仁」）が涵養されている。



④ チーム医療・研究を円滑に遂行できる能力と習慣が身に付いている。



⑤ グローバル化する国際社会における諸問題に多面的な視点から対処し、解決できる能力と未来を切り開く人間性溢れる豊かな教養が身に付いている。



【2. 成長の実感に関する設問】

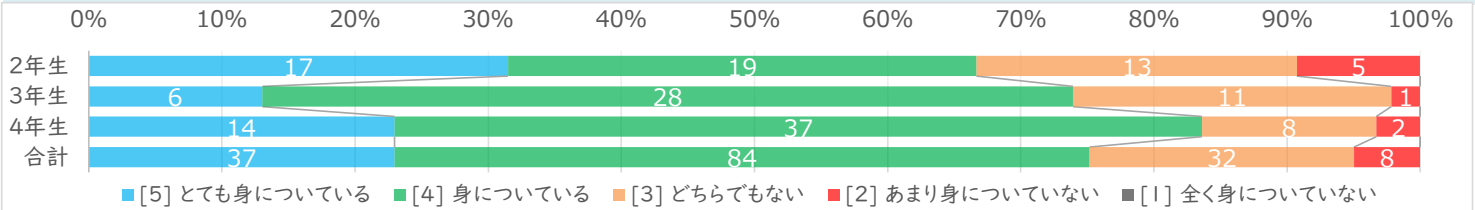
(続き)

Q2-01. 以下は、医学部のディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）です。
それぞれ、身についているかどうか、自己評価してください。

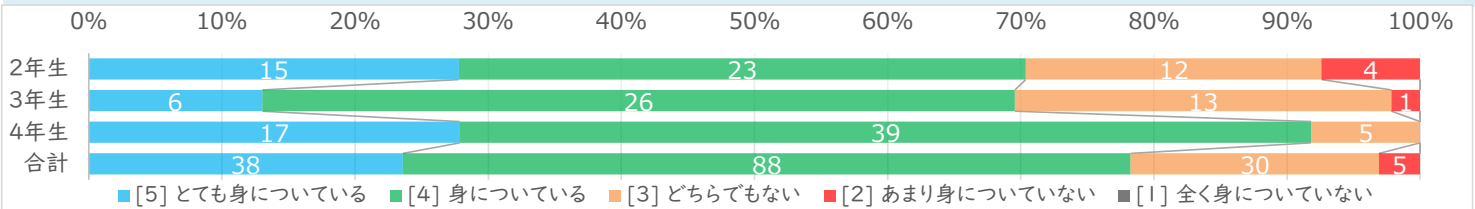
※学部別
(続き)

<2022年度以降入学者>

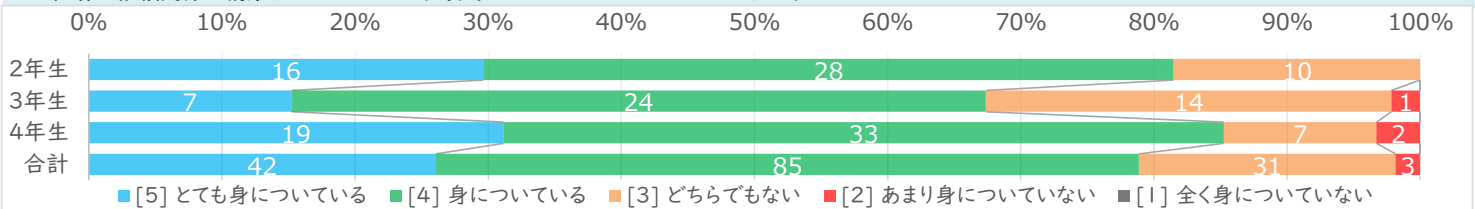
① 科学的根拠に基づいた医学・医療を行うための体系的な知識と確実な技術・技能が身に付いている。
それを応用し、基本的な診察・手技を適切に実践できる。



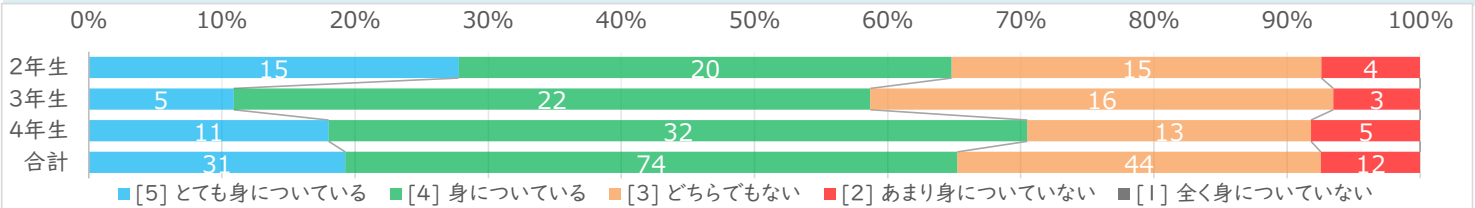
② 医療安全の重要性を理解し、適切に実践できる。感染予防対策の適切な方法・プロセス、問題を起こしやすい状況とその対応を理解し実践できる。



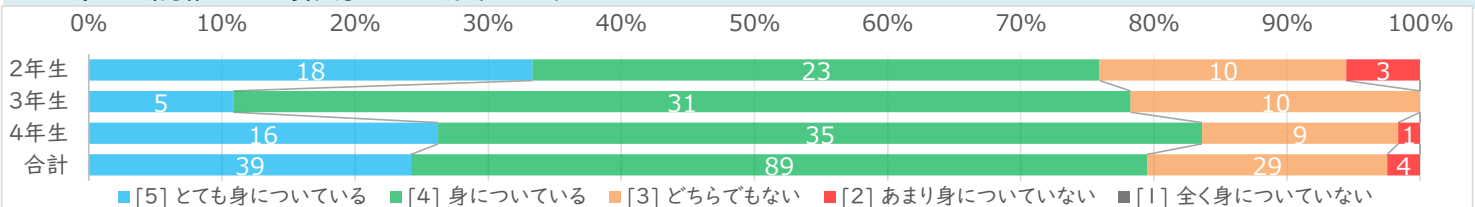
③ チーム医療や患者の抱える問題を理解し、医療チームの一員として適切に多職種と連携することができる。
他者と信頼関係を構築ことができ、良好なコミュニケーションがとれる。



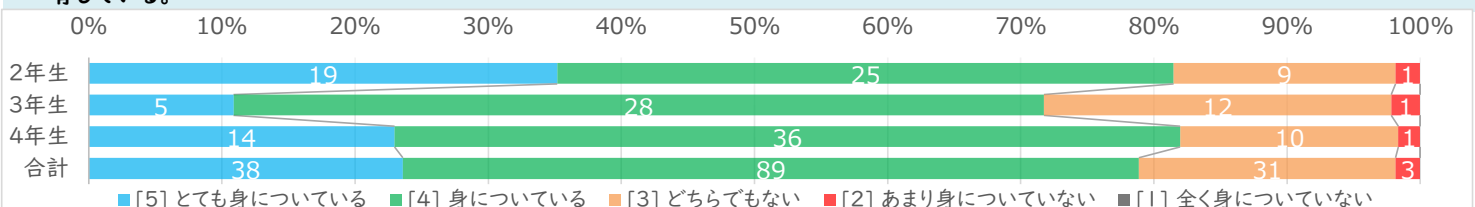
④ 行動科学、社会医学、地域医療のシステム、プライマリ・ケアを理解したうえで、患者・国民のニーズを認識し、必要な医療と医療制度を概説できる。



⑤ 医の倫理・生命倫理、患者の権利・立場と心理を理解し、高い倫理観・適正な態度を身につけている。倫理・法律に反しない行動ができ、医療人・研究者としての責任感をもって行動できる。



⑥ 順天堂大学で学んだ者として、生涯にわたってアクティブに自分の目標に向けた学習をする不断前進の態度・習慣を身につけ、
医の歴史や健康に与える運動の影響を理解し、他を思いやり慈しむ心（学是「仁」）を持った行動ができる。
グローバル化する国際社会において医学・医療の分野で国際的に活躍できる語学力、医療能力、未来を切り開く人間性溢れる豊かな教養を
有している。

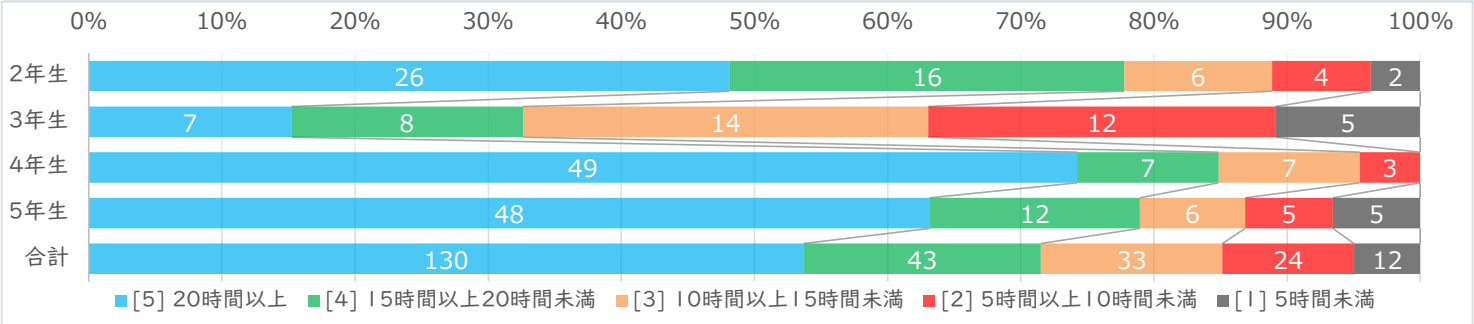


【3. 学修時間に関する設問】

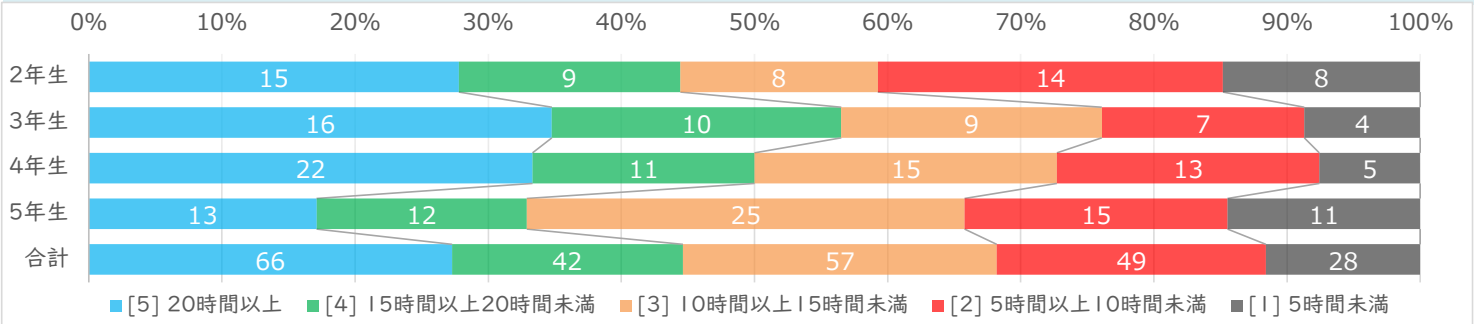
Q3-01. それぞれの学修時間に関する設問に対して、当てはまるものを選択してください。

※共通

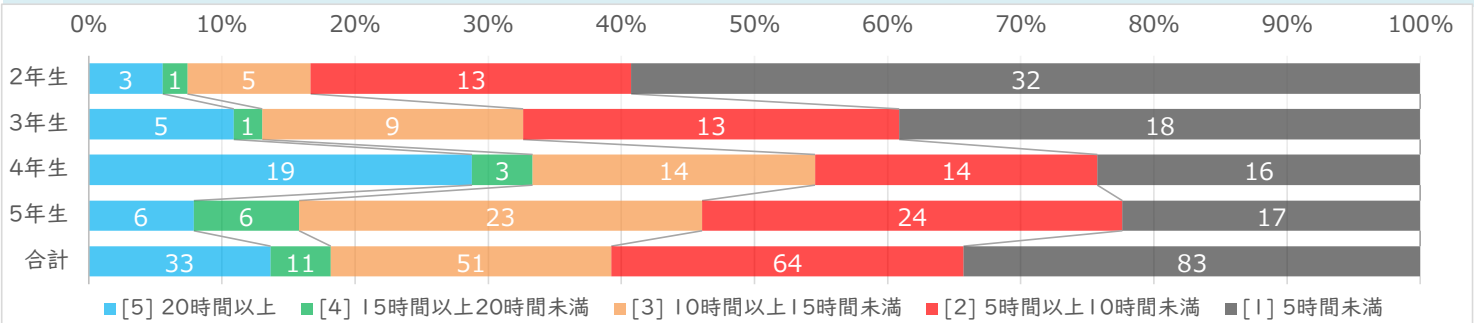
A. 授業・実習を受ける時間（1週間）はどの程度ですか。



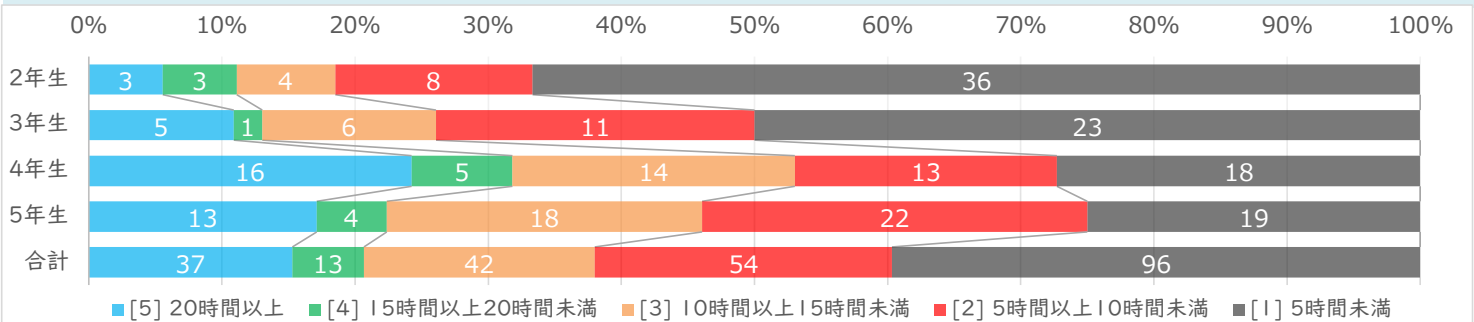
B. 予習・復習・期末試験勉強等の関連学習にける時間（1週間）はどの程度ですか。



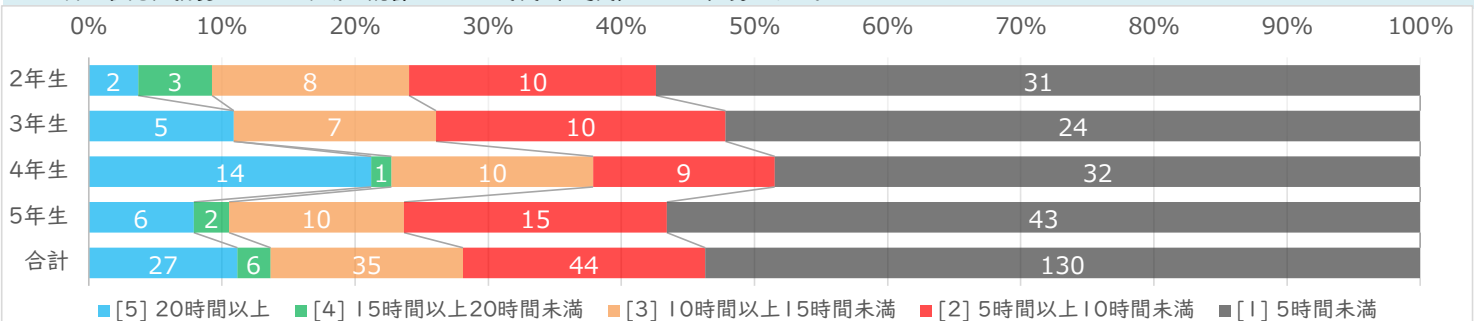
C. 授業の予習復習・試験対策ではない、自発的な学修にける時間（1週間）はどの程度ですか。



D. 資格試験（語学等）や国家試験のための学習にける時間（1週間）はどの程度ですか。



E. 自己啓発、教養のための活動や読書にける時間（1週間）はどの程度ですか。

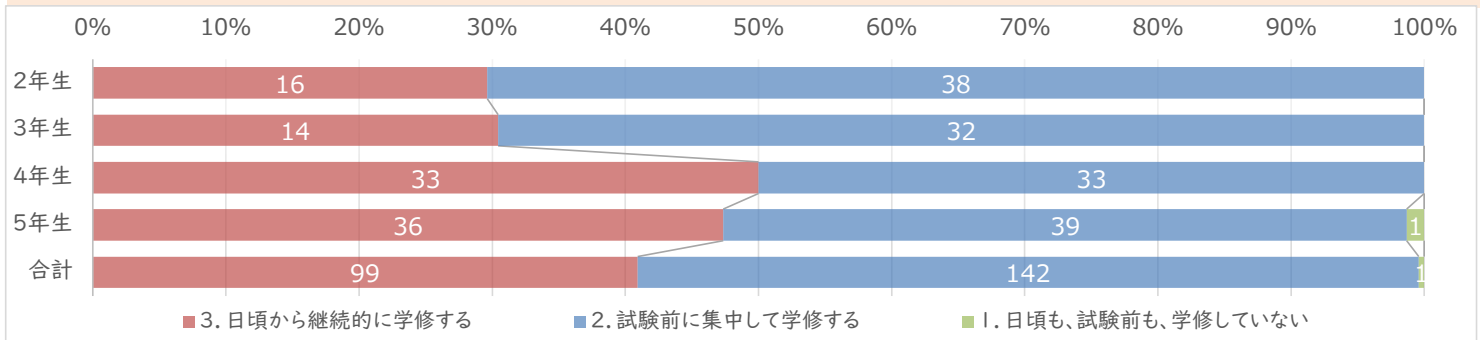


【3. 学修時間に関する設問】

(続き)

Q3-02. 日頃から継続的に学修しますか。試験前に集中して学修しますか。

※共通



End